

モデルコア高専5		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	生物		
<b>科目基礎情報</b>							
科目番号	0066		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	制御情報工学科		対象学年	2			
開設期	通年		週時間数	1			
教科書/教材	池田真朗編『ブレストップ法学第2版』(2013年・弘文堂)						
担当教員							
<b>到達目標</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会には様々な人がいて、それぞれが違った考え方を持つことを理解すると共に、誰にでも言い分があるということを意識して、きちんとそれに耳を傾ける態度を養う。</li> <li>・ 法律学の基本概念を習得する。</li> <li>・ 法的思考方法を身につける。</li> </ul>							
<b>ルーブリック</b>							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
法律学の基本概念について十分な知識がある。	法律学の基本概念について説明できる。	法律学の基本概念について理解し、中間試験・定期試験において合格点を取ることができる。	法律学の基本概念を理解できていない。				
法的思考方法が身についている。	法的思考方法を習得し、様々な法的問題について自身の考えを論理的に表現できる。	法的問題について自身の考えを持っている。	法的問題について考えようとしていない。				
評価項目3							
<b>学科の到達目標項目との関係</b>							
<b>教育方法等</b>							
概要	社会人として、一市民として必要な法的素養について学ぶ。						
授業の進め方・方法	基本的には講義形式で行うが、回によっては、グループワークや、個人での口頭発表などを取り入れる場合がありうる。学生の積極的な参加を期待する。						
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成績評価については、以下のとおりであるが、学年末の成績が60点未満の者について、別途課題等を与えるなどしたうえで、学習の成果が見られた場合は、単位取得を考慮することがある。</li> <li>・ 高専4年生=大学1年生である。高校から大学へ進む者のように、学校が変わるわけではないが、3年生までの延長のような気分では困る。高等教育機関の「学生」として振る舞うこと。</li> <li>・ 自分の頭で考えぬくこと。</li> <li>・ 友人と議論するなどして様々な考えに触れること。他者の意見にきちんと耳を傾けること。</li> </ul>						
<b>授業計画</b>							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週	ガイダンス	この授業の到達目標、履修上の注意点、評価方法などについて把握する。法の存在意義について説明できる。			
		2週	日常生活と契約①	近代民法の基本原則、契約の成立時期、債権・債務などといった基本的な概念について説明できる。			
		3週	日常生活と契約②	債務不履行の諸類型について説明できる。			
		4週	不法行為	不法行為責任について説明できる。			
		5週	消費者と法	消費者として法的問題に直面した場合の解決策を習得する。			
		6週	家族と法①	婚姻をめぐる基本的な制度の概要について説明できる。			
		7週	前半のまとめ	これまでの学習事項を習得している。			
		8週	中間試験	合格点をとる。			
	2ndQ	9週	答案返却・家族と法②	相続をめぐる基本的な制度の概要について説明できる。			
		10週	犯罪と刑罰①	グループワークに参加し、自身の考えをきちんと述べるができる。			
		11週	犯罪と刑罰②	罪刑法定主義や刑罰の意義について説明できる。			
		12週	労働と法①	労働法の意義や採用内定の法的性質について説明できる。			
		13週	労働と法②	労働法の基本的制度の概要について説明できる。			
		14週	生命倫理と法	現代社会における生命倫理の問題について法学的にどうアプローチできるか学ぶ。			
		15週	定期試験	合格点をとる。			
		16週	答案返却	試験の結果を踏まえ、自身の取り組みを振り返る。			
<b>評価割合</b>							
	試験	発表	相互評価	態度	小テスト	レポート	合計
総合評価割合	60	0	0	0	20	20	100
基礎的能力	60	0	0	0	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0